

令和3年5月  
(株) 公論出版

ご読者様各位

訂正のお願い

前略

弊社出版物「排ガス装置の点検マニュアル VOL.2」におきまして、誤りがございました。お詫びするとともに、下記の通り訂正をお願い申し上げます。

※  : 訂正箇所

【訂正箇所①】 P35 カローラアクシオ HV / カローラフィールダー HV [E16系] 法定項目の判断基準 制動装置

追	制動装置	ブレーキペダル	踏み込んだときの床板とのすき間	78mm 以上 (エンジン ON、踏力 300N)
		駐車ブレーキ機構	引きしろ	踏みしろ: 8 ~ 11 ノッチ (操作力 200N)
		ブレーキドラム及びブレーキシュー	ライニングの摩耗	使用限度: 1.0mm (厚さ)

【訂正箇所②】 P75 ジューク [F15系] エンジン型式名

誤	<b>MR16DDT (1.6ℓ・ガソリン)</b>
正	<b>MR16DDT (1.6ℓ・ガソリンターボ)</b>

【訂正箇所③】 P86 デイズ [B21系] 一酸化炭素等発散防止装置

誤	<b>3排気ガス再循環装置 (EGR) の機能</b> <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em; vertical-align: middle;"></span> 構成図 ※図は省略		
	正	<b>3排気ガス再循環装置 (EGR) の機能</b> ※ターボチャージャー搭載車、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">N/A (EGR 装着) 車</span> <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em; vertical-align: middle;"></span> 構成図 ※図は省略	

【訂正箇所④】 P87 デイズ [B21系] 法定項目の判定基準

誤	走行装置	ホイール	ホイールベアリングのがた	前後: 2WD 0.05mm 以下 (軸方向) 前後: 4WD 0.5mm 以下 (軸方向)
	正	走行装置	ホイール	ホイールベアリングのがた

【訂正箇所⑤】 P105 CR-Z [ZF1・2系] エンジン型式名

誤	<b>LFA (1.5ℓ・ガソリン) + MF6 (電動機)</b>
正	<b>LEA (1.5ℓ・ガソリン) + MF6 (電動機)</b>

【訂正箇所⑥】 P130 ek ワゴン / ek スペース [B11系] 一酸化炭素等発散防止装置

誤	<b>3排気ガス再循環装置 (EGR) の機能</b> ※ターボチャージャー搭載車 <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em; vertical-align: middle;"></span> 構成図 ※図は省略 ※ターボチャージャー非搭載車 ▶ 該当装置なし <input type="checkbox"/>		
	正	<b>3排気ガス再循環装置 (EGR) の機能</b> ※ターボチャージャー搭載車、 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">N/A (EGR 装着) 車</span> <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 1em; height: 1em; vertical-align: middle;"></span> 構成図 ※図は省略 ※ターボチャージャー非搭載車 ▶ 該当装置なし <input checked="" type="checkbox"/> 削除	

【訂正箇所⑦】 P130 ek ワゴン / ek スペース [B11系] 法定項目の判定基準

		点検箇所	判定基準
誤	走行装置	ホイール	ホイールナットの緩み トルク: 98 ± N・m
		ホイールベアリングのがた	前: 0.05mm 以下 (軸方向) 後: 2WD 前後 0.05mm (軸方向) 後: 4WD 前 0.05mm / 後 0.5mm (軸方向)
正	走行装置	ホイール	ホイールナットの緩み トルク: 88 ~ 108N・m
		ホイールベアリングのがた	前: 0.05mm 以下 (軸方向) 後: 2WD 0.05mm 以下 (軸方向) 後: 4WD 0.5mm (軸方向)

【訂正箇所⑧】 P132 RVR [GA3・4系] 法定項目の判定基準

誤	点検箇所			判定基準
	走行装置	ホイール	ホイールナットの緩み	ホイールナット締め付けトルク：98 ± N・m

  

正	点検箇所			判定基準
	走行装置	ホイール	ホイールナットの緩み	ホイールナット締め付けトルク：88 ~ 108N・m

【訂正箇所⑨】 P143 ランサーエボリューションX [CZ系] エンジン型式名

誤	<b>4B11 (2.0ℓ・ガソリン、ガソリンターボ)</b>
正	<b>4B11 (2.0ℓ・ガソリンターボ)</b>

【訂正箇所⑩】 P147 CX5 [KE系] エンジン型式名

誤	<b>PE-VPS (2.0ℓ・ガソリン) / PE-VPR (2.5ℓ・ガソリン)</b>
正	<b>PE-VPS (2.0ℓ・ガソリン) / PY-VPS (2.5ℓ・ガソリン)</b>

【訂正箇所⑪】 P157 アテンザ [GJ系] エンジン型式名

誤	<b>PE-VPR (2.0、2.5ℓ・ガソリン)</b>
正	<b>PE-VPR (2.0ℓ・ガソリン) / PY-VPR (2.5ℓ・ガソリン)</b>

【訂正箇所⑫】 P155 アクセラHV [BY系] 上表を下表に差し替え

点検整備項目		点検時期 (毎)			交換時期 (年毎)	走行キロ 毎交換 (千 km)	備考
点検箇所		乗用自動車					
点検項目		6月	1年	2年			
装置	HEV トランス アクスル	フルードの交換	⊖	⊖	5 「20」	100 「240」	「」印はシビアコンディション時 (条件 A、C)
			削除	削除			
制御装置	インバータ	水量		○	5 「20」	100 「240」	マツダロングライフクーラント (ゴールデン) 注入車 [ ] 印は初回 (レンタカー、事業用を含む)
		水漏れ	○	○			

参考：メーカー指定項目はインバータの水量及び水漏れの点検となる。HEV トランスアクスルフルードについては、点検基準で定める「動力伝達装置」⇒「トランスミッション及びトランスファ」⇒「油漏れ及び油量」により点検することとなる。

【訂正箇所⑬】 P168 アクセラHV [BY系] メーカー指定項目表 下から2行目

点検整備項目	点検時期 (毎)			交換時期	走行キロ 毎交換	備考	
	乗用自動車						
	6月	1年	2年				
原動機	ハイブリッドシステム冷却水の交換	⊖ 削除		⊖ 削除	5 「20」	100 「240」	マツダ純正ロングライフクーラント (ゴールデン) 注入車 [ ] 印は初回 (レンタカー事業用を含む)

参考：ハイブリッドシステム冷却水の「交換」項目であり、交換に点検時期はない。